

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

各自治会・町会がそれぞれ地域課題に取り組んでいるが取組も温度差があり、上郷東地区全体としての課題解決には至っていない。各町会・自治会と連合町内会、地福計画の推進母体が連携をとり各分科会を通し上東全体で様々な課題解決にむけて取組む必要がある。また、団塊の世代が75歳になる2025年問題を眼下に総合相談においても高齢者に特化した相談だけではなく、精神的な問題を抱える世帯など複合的な課題を抱える世帯が増加している。包括、ケアプラザ単独で解決に導くことは難しく、他機関との連携地域の見守り体制構築は重点的に取り組む必要がある。今後も個人の声を拾い上げ、地域全体の課題として取りこぼしの無いよう引き続き、ケアプラザ内での情報共有をおこない、区役所・区社協・地域と連携して取り組む必要があると考えられる。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	昨年からはじまった、地域の学校との連携を強化し子ども達が地域課題について考え検討する場を、行政・地域と連携を取りながら作っていく。次年度から始まる第5期の地福計画策定にも子ども達の意見が反映されるような取組みを行っていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	大規模災害発災時、BCPも考慮しながら少人数で福祉避難所を開設・運営するにあたり地域の要援護者が、安心・安全な避難生活を送る為の取組みを、今年度も引き続き所内で検討していく。また、地域住民に対して発災時のケアプラザの役割や福祉避難所の正しい理解を周知していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子ども・障がいなどの事業に関して、継続して行っているものに関しては、新たな連携先を検討し、従来の方法だけでなく事業の内容について広がりを持たせていきたい。子ども達や支援が必要な方々が、地域で活躍できる場づくりを目指して行きたい。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	年3回の介護者の集いを継続的に開催し、介護者が抱えている悩みや不安を共有することができる機会を作る。又併行してキャラバンメイト連絡会と共同で認知症カフェ開催し家族の負担をやわらげ、また地域向けの認知症を深めていける環境作りを行う
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	ケアプラザの自主事業への参加者が定着し、参加者同士のつながりも出来ている。参加者の特技や横の繋がりがから新しい事業が生まれたり、人材発掘に繋がったりすることがある。情報の提供や新しい試みを積極的にを行いながら参加者の興味・関心を引き出していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度野七里地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	○地域のご利用者様にとって有益な情報を提供し、様々な選択肢からお選びいただけるよう社会資源の把握に努める。 ○介護保険事業所を選択するにあたりホームページやパンフレットをお客様に掲示しお選びいただく。	○個人情報の扱いには十分注意し必ず職員2人での確認や、チェックを複数回行い情報漏洩が無いようにする。 ○電話での対応も情報漏洩が無いよう細心の注意を払い声の大きさや伝える内容が適しているのか意識しながら対応していく。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	○利用者様の残存機能を細かくアセスメントし、その力を最大限に活かせるよう且つ、自立に向けたお手伝いを行っていく。	○ご利用者様の住み慣れた地域で自分らしい生活が送れるように介護状態の軽減、重度化予防をアドバイスし実行出来るよう支援する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名	管理者1名(常勤兼務)・介護支援専門員2名(常勤専従1名・非常勤専従1名)
契約者数	230名	90名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
利用料金	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,631,871		16,631,871		16,631,871	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	200,000		200,000		200,000	
雑入	300,000	0	300,000	0	300,000	
印刷代	100,000		100,000		100,000	
自動販売機手数料	200,000		200,000		200,000	
その他			0		0	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,532,040	0	21,532,040	0	21,532,040	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	17,468,273	0	17,468,273	0	17,468,273	
本俸	11,313,000		11,313,000		11,313,000	
社会保険料	2,600,000		2,600,000		2,600,000	
手当計	3,484,273		3,484,273		3,484,273	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	21,000		21,000		21,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,300,000	0	1,300,000	0	1,300,000	
旅費	1,000		1,000		1,000	
消耗品費	500,000		500,000		500,000	
会議賄い費	1,000		1,000		1,000	
印刷製本費	80,000		80,000		80,000	
通信費	280,000		280,000		280,000	
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	0	8,400	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	8,400		8,400		8,400	
その他			0		0	
備品購入費	60,000		60,000		60,000	
図書購入費	9,600		9,600		9,600	
施設賠償責任保険	120,000		120,000		120,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	190,000		190,000		190,000	
手数料	5,000		5,000		5,000	
地域協力費	30,000		30,000		30,000	
その他			0		0	
事業費	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	法人本部経費は入っておりません。
運営協議会経費	42,000		42,000		42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	958,000		958,000		958,000	
その他			0		0	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	3,159,000	0	3,159,000	0	3,159,000	法人本部経費は入っておりません。
光熱水費	1,450,000		1,450,000		1,450,000	
清掃費	600,000		600,000		600,000	
機械警備費	183,000		183,000		183,000	
設備保全費	626,000	0	626,000	0	626,000	
空調衛生設備保守	123,000		123,000		123,000	
消防設備保守	65,000		65,000		65,000	
電気設備保守	50,000		50,000		50,000	
害虫駆除清掃保守	38,000		38,000		38,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	350,000		350,000		350,000	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	法人本部経費は入っておりません。
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は入っておりません。
支出合計	24,306,313	0	24,306,313	0	24,306,313	
差引	△ 2,774,273	0	△ 2,774,273	0	△ 2,774,273	

自主事業費 収入	200,000	0	200,000	0	200,000	
自主事業費 支出	958,000	0	958,000	0	958,000	
自主事業 収支	△ 758,000	0	△ 758,000	0	△ 758,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	200,000	0	200,000	0	200,000	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	8,400	0	8,400	0	8,400	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	191,600	0	191,600	0	191,600	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,108,000		29,108,000		29,108,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000		300,000		300,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	100,000		100,000		100,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	10,000		2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,796,000	0	37,796,000	0	37,796,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	39,072,000	0	39,072,000	0	39,072,000	法人本部経費は入っておりません。
本俸	32,689,000		32,689,000		32,689,000	
社会保険料	2,800,000		2,800,000		2,800,000	
手当計	3,500,000		3,500,000		3,500,000	
健康診断費	60,000		60,000		60,000	
勤労者福祉共済掛金	23,000		23,000		23,000	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	2,339,000	0	2,339,000	0	2,339,000	法人本部経費は入っておりません。
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	1,303,000		1,303,000		1,303,000	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	300,000		300,000		300,000	
通信費	250,000		250,000		250,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	135,000		135,000		135,000	
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	
振込手数料	1,000		1,000		1,000	
リース料	80,000		80,000		80,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	250,000		250,000		250,000	
事業費	1,490,000	0	1,490,000	0	1,490,000	法人本部経費は入っていません。
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他			0		0	
管理費	1,171,000	0	1,171,000	0	1,171,000	法人本部経費は入っておりません。
光熱水費	600,000		600,000		600,000	
清掃費	340,000		340,000		340,000	
機械警備費	50,000		50,000		50,000	
設備保全費	181,000	0	181,000	0	181,000	
空調衛生設備保守	40,000		40,000		40,000	
消防設備保守	20,000		20,000		20,000	
電気設備保守	15,000		15,000		15,000	
害虫駆除清掃保守	11,000		11,000		11,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	95,000		95,000		95,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	法人本部経費は入っておりません。
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	法人本部経費は入っておりません。
支出合計	44,198,000	0	44,198,000	0	44,198,000	
差引	△ 6,402,000	0	△ 6,402,000	0	△ 6,402,000	

自主事業費 収入	410,000	0	410,000	0	410,000	
自主事業費 支出	860,000	0	860,000	0	860,000	
自主事業 収支	△ 450,000	0	△ 450,000	0	△ 450,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:野七里地域ケアプラザ

2024年4月1日～2025年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	2,000,000		2,000,000	14,000,000		14,000,000			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000	14,000,000	0	14,000,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	12,500,000		12,500,000			0			0
	事務費			0	150,000		150,000	400,000		400,000			0			0
	事業費			0	100,000		100,000	400,000		400,000			0			0
	管理費			0	200,000		200,000	400,000		400,000			0			0
	その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	450,000	0	450,000	13,700,000	0	13,700,000	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	1,550,000	0	1,550,000	300,000	0	300,000	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	げんきっこひろば	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	高齢者の多い地域で子育てに奮闘する親と子供の交流の場として、集団生活に入る前の子どもが社会性を身につける場として、また、ボランティアを通じた地域との交流を目的とする。	3：養育者及び乳幼児	5	未就園児の親子対象の子育て支援サロン。季節の行事を取り入れて親子でゆっくりくつろぎながら、情報交換の場や相談の場としてまた同世代の子どもと関わる場として利用してもらう。毎週金曜日開催。		
2	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成21年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	よこはまシニアボランティアポイントの啓発及び制度を使ったボランティア活動に結びつける。新たなボランティア発掘も目的の一つ。	1：高齢者	5	区内7館の地域ケアプラザで年に1回持ち回りで実施。シニア世代の地域デビューのきっかけ作りまたは、自身のボランティア活動の励みとして活用してもらう。3月上旬実施予定。		
3	野七里パソコンクラブ迷人会	令和元年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	パソコン初心者向けに講座を開催。パソコンを使った新たな趣味や特技をとした生きがい作りをめざす。	5：地域	1	パソコン横浜の協力で地域の万達が楽しみながらパソコンをつかえるように基礎から教えて貰う。自分達の作品が出来る喜びや達成感を感じてもらう事で生きがい作りや居場所としての引きこもり防止をめざす。毎月第2・4火曜日午前開催。		
4	ほのぼのコンサート	平成22年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	世代や環境の違う人達の交流を目的としたコンサート。世代を超えて楽しい時間を過ごす為の居場所づくり	5：地域	1, 2, 3, 4	近隣保育園・貸室利用団体・近隣の介護施設・わ〜くらぶさかえのみなさんと近隣の方があつまって、コンサート(音楽)を通して交流を深める。9月開催予定。		
5	福祉教育	平成30年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	支援や配慮が必要な方達に向けて、正しい理解とその対応方法を知り、「福祉」について考えてもらう。高齢化率の高い地域柄、認知症の事を知り、どういふ対応をすればよいか自分達で考え答えを見つけるよう促す	4：子ども・青少年	5	今年度は、庄戸小と上郷中学で認知症を通して地域の課題について考えてもらい地域の中で誰もが安心して暮らせるようにするにはどうすればよいかを考えてもらう場としたい。		
6	のしちり散歩	令和2年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	豊かな自然に恵まれた、栄区周辺を巡る。地福計画の「地域とのつながりを通じた健康作り」をめざす。参加者同士の交流から新たな仲間作りもめざす。	5：地域	1	栄区周辺を自然に触れながら、また歴史を感じながら歩き、健康な身体と介護予防をめざす。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	春だ！クイズラリーでお花見ウォーク♪(のしちり散歩～第8歩)	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	春の花をながめながら、ケアプラザ周辺をウォーキングする。子ども達も楽しめる様にポイント毎の文字を繋げるクイズを行いながら、普段あまり足を運ばない場所めぐり、わが街の良さをしってもらう。	5：地域		4 栄区のオープンガーデン開催にあわせて、地域をめぐる。上郷地区センター・矢沢コミハ・翠風葬と共催		
8	山野草とお花を楽しむ会	令和3年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ゆっくりとしたペースで歩きながら、健康作り、フレイル予防と仲間づくりを目的とする。	5：地域		1 横浜自然観察の森でお花に詳しい地域の方達の説明を聴きながら、また、おしゃべりをたのしみながら、ゆっくり散策する。		
9	公園deお気軽健康体操	令和4年度	5：共催（1と3）	2：発展させるねらい	地域の主に高齢者に向けた健康づくりとフレイル予防が目的。近くの公園にある健康器具の正しい使い方を学び、手軽にできる方法を学ぶ。	5：地域		1 公園にある健康器具の正しい使い方をまなび、自分達で気軽に健康作りの体操ができるようにする。		
10	第4月曜日はポッチャの日	令和4年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ポッチャを通して、健康作りや仲間作りを行う。老若男女問わずできるスポーツを楽しみながらプレイし、仲間作りや試合に出場する事で生きがいづくりを目的とする。	5：地域		1 毎月第4月曜日を「ポッチャの日」として、開催。試合形式で練習をする。また、ここから有志が集まってチーム「ポッチャん」を結成。区の大会などでの優勝をめざす。		
11	小さなアーティスト展	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がいのある方々が、自由に表現できる場を作る事が目的。作品を多くの方達に見てもらう事で地域との繋がりや障がいについての理解を広げる事を目的とする。	2：障害児・者		5 栄区内地域ケアプラザ7館の地域活動交流コーディネーターと栄区社協、リリスとの共催で、区内の個別支援級や特別支援学校、障がい施設の方達の作品を展示する。		
12	編み編みの会	令和5年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	趣味の手芸を活かして、地域貢献の場を作る。昨年度から取り組んでいる認知症マップの作成をはじめ、編み物を通して地域の方達に向けて福祉保健活動をする場をつくる。	5：地域		1 地域から寄付してもらった毛糸を使って、地域で使える作品を作る。誰かの為の製作を通して、福祉保健活動のきっかけづくりを行う。		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
13	野七里あじさいCAFÉ	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	上郷あじさい祭りに併せて開催。地域の方達の集いの場の提供と、貸室利用団体やボランティアの活動の場をつくる	5:地域	1, 2, 3, 4	貸室利用団体の発表や作品展示などと共にボランティアの入れるコーヒーとお菓子で地域の方達の交流の場をつくる。		
14	小学生の保育士体験	平成24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生の職業体験。子どもの数の少ない地域で、小さい子供の面倒を見たり、一緒に遊んだりする事で自分より弱い人を大切に思う気持ちを育む。さらに、将来の職業についても考えるきっかけ作りをおこなう。	4:子ども・青少年	5	近隣の保育園で、半日保育士と一緒に子ども達の面倒をみたり、一緒に遊んだりして過ごす。		
15	第3回ふくしほけんまつり	令和4年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	第4期地福計画の周知と団体の活動内容の周知を行い、福祉について興味をもってもらう。さらに、一緒に活動する人材の発掘もめざす。	5:地域	1.2.3.4	地福計画の核となる分科会の活動紹介をメインに、サロンや各種団体、行政、などと連携をとりながら、楽しみながら地域活動を知ってもらう工夫を行う。		
16	野七里地域ケアプラザ みんなで勉強会	2010	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリア内を担当しているケアマネジャーに集ってもらい、介護保険だけでなく様々な分野での知識を深めてもらうことと、ケアマネジャー同士の顔の見える関係作りとなることを目的とする	6:事業者		栄区その他ケアプラザと共催も含む、年3回程度企画。		
17	民生委員さんとケアプラザの情報交換会	2010	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	野七里地域ケアプラザ担当エリア民生委員と各エリア毎の集ってもらい、地域の状況や困りごと等を共有することを目的とする。さらに年間事業や研修等の企画にも情報交換会の内容繋げられることも目的とする	5:地域	6	1月～3月頃を目途に実施。		
18	野七里地域ケアプラザ 民生委員さんと勉強会	2010	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	上郷東地区・上郷西地区の民生委員を対象に学びや、情報交換の場となることを目的としている。	5:地域	6	上郷東地区・西地区の民児協の時間をもらい研修を企画実施する。		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
19	新任ケアマネジャー勉強会	2010	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	概ね就労3年未満のケアマネジャーを対象に新任として知っておくべき知識や業務内容、ケアマネジャー同士の関係構築を目的とした研修、情報交換を行う	6:事業者		栄区主任ケアマネ分科会共催事業として開催とする		
20	多職種勉強会	2010	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	例年共催している栄区医療相談室と共催事業として今年度も栄区主任ケアマネ分科会共催事業として研修会を実施し、多職種の顔の見える関係構築を目的とする	6:事業者		5 内容、日程等については現時点で未定		
21	こころの相談会	2022	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	精神疾患を含む、相談がケアプラザでも多く対応する中で、本人や家族が気軽に相談機関へ相談が行えることを目的に、生活支援センターの職員による出前相談を開催する。相談内容を両機関で共有しその後の支援に繋げるようにする	5:地域		6 希望が出た際、適宜、生活支援センターと調整し開催とする		
22	上郷西地区サロン連絡会	2010	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	上郷西地区で活動しているサロンが活発にサロン活動を続けていくことができるよう、又、新たな担い手や活動手法等を検討していきながら、地域の社会資源として貴族できるようにすることを目的に連絡会を開催する	5:地域		1.6 サロン紹介やグループワークを取り入れ相互理解を深める。		
23	介護者の集い	2012	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	主に認知症の方を介護しているご家族を対象に話しあいを行う。介護者の精神的な負担の軽減を目的とした介護者同士の情報交換や話し合いの場を設ける。	5:地域		1 認知症の人と家族の会に講師を依頼し家族同士で意見交換を行い、それぞれの悩みについて話し合える場を提供する。		
24	行政書士出張相談会	2014	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の法律の専門家が成年後見制度や遺言書の書き方、相続手続きなどの相談に応じる権利擁護目的の個別相談	5:地域		1 地域の行政書士の協力の下毎月1回敵的に開催する。1回の相談につき30分程度を目途とし、無料で相談に応じ必要に応じてその後も継続的に支援していく。		

■ 事業

- 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業
 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3)
 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)

■ 事業の性質

- 1 : 優先的に取り組みが求められる事業
 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児
 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者
 7 : その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
25	権利擁護相談会	2018	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	毎年継続して行われている栄区内で権利擁護が必要な方への個別支援として栄区社会福祉士分科会で企画。	5: 地域	1	栄区包括支援センター社会福祉士分科会の共催事業、相続、遺言、成年後見等について行政書士や司法書士に気軽に相談できる個別相談会。		
26	高齢者虐待出前講座	2018	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	虐待早期発見の為、在宅介護サービスを行う事業者等に対して研修会を行う。	6: 事業者	5	栄区包括社会福祉士の共催事業として区職員と共に、区内の事業者等に虐待発見のポイントや通報の仕方についての研修会を開催する。		
27	成年後見制度出前講座	2022	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	本人の意思決定のため、成年後見制度の利用促進を図るために居宅のケアマネジャー向けに成年後見制度出前講座栄区社福士分科会共催で行う	6: 事業者	5	成年後見制度の内容、利用迄の主な流れを居宅介護支援事業所に直接出向き行う。		
28	イージー体操	2011	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らす事が出来る体力作り。参加者同士のコミュニケーションも図り、連携がとれるようにしていく。	1: 高齢者	1,5	毎週火曜日、月4回実施。運動講師の指導で椅子に腰かけた状態での全身運動。運動講師による指導。		
29	のしちり健康作り体操	2017	2: 地域包括支援センター運営事業	2: 優先的に取り組み	健康寿命をいかに延ばすかをコンセプトに実施。姿勢を改善し、坂が多く交通の便もあまり良くない地域で、無理なく歩ける体づくりを目指す。コグニサイズでは気持ち良く脳の疲労感を感じて貰う。	5: 地域	1,2,5	月4回、エリア内3カ所で定期開催。次年度から庄戸会場が「イーゼ」に変更。姿勢改善と認知症予防の二本立ての内容。運動講師による指導。		
30	のしちり&かみごう寄席	2017	2: 地域包括支援センター運営事業	3: 優先的に取り組み	あまり外出する事の無い人にも足を運んでもらえる事業の一環として開催。	6: 地域	1,2,4,5	慶應大学落研OBによる、芸能高座。閉じこもりがちな人にも気軽に外出が出来る様に企画。エリアを広げる目的で、上郷地区センターで実施。		

■ 事業 1 : 地域活動交流事業 2 : 地域包括支援センター運営事業 3 : 生活支援体制整備事業 4 : 共催 (1と2) 5 : 共催 (1と3) 6 : 共催 (2と3) 7 : 共催 (1と2と3)	■ 事業の性質 1 : 優先的に取り組みが求められる事業 2 : 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1 : 高齢者 2 : 障害児・者 3 : 養育者及び乳幼児 4 : 子ども・青少年 5 : 地域 6 : 事業者 7 : その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
31	医療講座	2024	2: 地域包括支援センター運営事業	4: 優先的に取り組み	地域の現状とニーズに出来るだけ沿った内容で企画・開催する。医師だけではなく、医療職全般に講師を依頼し、地域に広く情報提供が出来る機会とする。	7: 地域	1,2,5	ケアプラザだけではなく、地域サロンやシニア会でも開催する。座談会形式や体験の機会も設け、寄り身近な内容で企画する。		
32	認知症にならないための探究会	2020	2: 地域包括支援センター運営事業	5: 優先的に取り組み	認知症をいかに予防するかを「リコード法」を基本に据えて学習する。MCILレベルであれば治せると考える。最新の情報も分析しながら共有する。	8: 地域	1,2,5	月1回の定期開催。地域のボランティアによる、認知症を理解するための勉強会。		
33	ご飯を炊いて味噌汁を作ってみよう	2023	2: 地域包括支援センター運営事業	6: 優先的に取り組み	料理初心者の男性向けの調理講座。自分で作る事が出来れば、自信がつき、何かあっても何とか出来ると思いに変わる。男性も包丁を持ち、創作する楽しみを持ってもらう。	9: 地域	1,5	基本的な食事として主食・汁物・副菜を作る。講師は町の先生。年1回実施。		
34	脳と筋肉を元気にする食事	2024	2: 地域包括支援センター運営事業	7: 優先的に取り組み	高齢者は食事の内容も重要になる。脳と筋肉を食で元気にする方法を学ぶ何を意識したら良いか、工夫したら良いかを実際に調理しながら考える。	10: 地域	1,5	女子栄養大学の講師による調理講座。脳と筋肉を維持させるための食事を考え、実際に作り試食する。		
35	ワンコと一緒にみまもり隊	令和4年度	3: 生活支援体制整備事業	2: 発展させるねらい	地域で犬の散歩をしている方が多く、飼い主さん同士のつながりができている。毎日の散歩が地域の見守りに繋がっていることを意識していただき、地域の緩やかな見守りを行っていく。	5: 地域	1234	犬の散歩をしながら地域の緩やかな見守りを行う。犬の写真付き「ワンコと一緒にみまもり隊カード」を作成し、広報に掲載する。4年度は講座を行い見守りの意識づけを行った。5年度は公園に集まって情報交換をおこない仲間作りの機会を作る。5年		
36	眠っているレコードありませんか？	令和5年度	5: 共催 (1と3)	2: 発展させるねらい	集まった昔懐かしのレコードを聴きながら、おしゃべりしながらレコード整理を行う。普段利用のない地域の人がケアプラザに足を運ぶ外出の機会を作り、交流の場・仲間づくり・生きがいづくりを目指す。	1: 高齢者	5	自宅で眠っているレコードの寄付を募り、集まったレコードを整理する。おしゃべりしながら懐かしのレコードを聴きながらおこなう。7月実施予定。		

